

胃内視鏡検査の受け方

-これから内視鏡検査を受ける方へ-

小樽協会病院
消化器内科



検査前 食事について



検査の前日の夕食は、午後8時ごろまでにとってください。

当日は、検査が終わるまで、何も食べられません。

水分(水・お茶のみ)は飲んでかまいません。

来院後の流れ



2Fの中央処置室に
移動します。



書類を提出します。



来院後の流れ



内視鏡室に移動します。



鎮静剤を使用して検査を行なう場合は、点滴をします。



検査前 準備について(1)



のどに麻酔をします。



マウスピースをくわえます。

鎮静剤を希望される方は、点滴をしてウトウトしている最中に検査をいたします。



いよいよ内視鏡検査



内視鏡はムリに飲み込もうとせず、医師の指示に従ってください。

のど元を通ったら、ゆっくり静かに深呼吸をすると、検査は楽に受けられます。

全身の力を抜いて、ゆったりした気持ちで受けましょう。検査は数分間で終わります。



内視鏡検査終了後



鎮静剤の注射をした方は、
1時間休んでいただきます。
その後医師の診察を受けてから、
ご帰宅になれます。



検査後 注意について



検査が終わっても、のどの麻酔は1時間くらい残っています。すぐにうがいはしないでください。

鎮静剤を使用した方は、検査当日の車の運転をしないでください。



検査の安全性・合併症

観察・診断目的の場合

合併症の割合 0.007%

内視鏡による消化管穿孔
(穴があくこと)

生検による穿孔・出血

前処置によるアレルギー

検査前にあった疾患の悪化

細心の注意を払い検査を行ないます。万一重篤な合併症が生じた場合は処置・手術が必要です。



御案内終了のご挨拶

分からぬことや、ご心配なことがあれば、
ご連絡ください。

小樽協会病院 消化器内科外来

tel. 0134-23-6234



オリンパスメディカルシステムズ(株)メディカルタウンより一部引用
<http://www.medicaltown.net/>